

屋内施設利用に対する新型コロナウイルスの感染症防止ガイドライン(6月分)

2020. 5. 25

西尾市バスケットボール協会

【共通】

- ① 三つの密である「密集」「密接」「密閉」を回避するように配慮する。
- ② 検温するなど体調確認を行い、体調が悪い場合は参加を見合わせる。
- ③ 体調管理表を作成し、練習参加の際、記入する。
- ④ 大声での発声、歌唱、声援、近距離での会話等を控える。
- ⑤ 手指等の消毒液等は各自持参し、こまめな衛生管理を行う。
- ⑥ マスクを着用する(練習開始直前まで着用)。
- ⑦ 施設利用後には、体育施設の共用物品や備品等、手を触れた箇所の消毒を行う。
- ⑧ 練習の順番待ちは、2m以上離れて待機する。
- ⑨ 各自、雑巾を持参する(共用しない)。
- ⑩ 荷物を置く際には2m以上離して管理する。
- ⑪ 汗を拭くタオルは、必ず荷物のところへ置く(床に置かない)。
- ⑫ 水分補給のボトルは、必ず荷物のところへ置く(床に置かない)。

【指導者】

- ① 入場の際、指導者が参加者の手指、ボールへ消毒液を散布する。
- ② 一度の参加者は、1面につき選手15人程度とする(時差活動などの検討)。
- ③ メンバーの体調管理を確認したのち活動させる。
- ④ 大声での発声、歌唱、声援、指導等を控える。
- ⑤ 常時、換気を行う(出入口を含め2方向での窓等の開放、及び事務所へ換気扇の作動依頼)。
- ⑥ 各自、雑巾を持参する。
- ⑦ アップ開始までマスクを着用させる(指導者は原則常時着用)。
- ⑧ メンバーの中に新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者が確認された場合は、活動を停止し、速やかに協会へ報告する。
- ⑩ 壁・備品等に触れさせないように指導する。
- ⑪ 施設利用後には、体育施設の共用物品や備品等、手を触れた箇所の消毒を基本、指導者で行う。

【保護者】

- ① 保護者代表及び当番のみ会場入りを認める(待機中は2m以上離れる)。
- ② 保護者代表及び当番以外は送迎のみとし、練習の見学はなしとする。
- ③ 車から外へ出る際はマスクを必ず着用する。

【活動内容】

～6月～

- ① あいさつ、説明は全員が2m以上距離を保つ。
- ② 練習待機中(順番待ち)は2m以上距離を保つ。
- ③ 対人プレーは厳禁とする(オフェンス、ディフェンス形式の練習等)。
※飛沫を避けられる距離を取れば向き合っでの練習はよい。
- ④ 同一方向の縦並びの練習は禁止(ジグザグ並び等はよい)とする。※飛沫を避けるように配慮する
- ⑤ 横並びの練習は2m以上距離を保つ。
- ⑥ 大声での発声等は控える。

※以上のことから、練習内容はチームで同じメニューをこなすのではなく、

個々にメニューを与えて練習する方式が望ましいが、練習内容については、各責任者が適正に判断してメニューを作成する。(適正とは、「三密」を避ける状況を確認すること)